

△産業宣教 産業宣教師の体験 - 征服者(使 1:14)	△レムナント伝道学 レムナントの征服(創 41:38)	△核心/散らされた弟子たち 暗やみを征服せよ(使 1:8) 散らされた者の征服(使 2:1-13)
<p>産業人は産業宣教師だ。当然、征服者の祝福を受けなければならない。</p> <p>□序論_パリサイ人 6000 人組織、サンヘドリン公会議 70 人組織 -ネフィリムのお使い</p> <p>イスラエルの滅亡の理由は、福音を与えられたが受けず、福音を伝達しなければならぬ使命があるのにしなかった。→神様が願われることと、彼らが願うことが違ったため(人生自体が無駄なこと、すべてのことがのろい)</p> <p>1. 世の中と人の声-私たちは神様の御声を聞かなければならない。 これを持って [24]-いのちをかける価値を見たこと</p> <p>[25]-神の国といういのちをかけるほどの答えが来る。 永遠という作品が出てくる-ここに私たちの働きと生活がある</p> <p>2. ネフィリムで生きる成功者-私たちは神様の力によって生きること 私中心-インマヌエル(私がある必要 X) バベルの塔を築いてがんばって名前を上げること→世界福音化(見張り人の役割)</p> <p>3. 集中(祈り)ということが変わる。神様が願われることをすべきだ。 1) 考え 2) 心の中にどれくらい神様の奥義を味わうのかだ。 3) 選択するとき、どれくらい神様のことを選択するかだ。</p> <p>□本論_この祝福であるべき理由</p> <p>1. 世の中に成功したのがすべて暗やみ産業(理由) -この(序論)力ではなくては勝つことができず、ネフィリムのお使いをする。 1) 創 3、6、11 エデンの園をサタンが崩した、ネフィリム時代、バベルの塔を築くことが産業化 2) 使 13、16、19 偶像神殿企業化 3) 人間に苦しむしかない 6 つの問題-偽りで作り出したこと、いやし化(3 団体)</p> <p>2. これを分かれば産業自体が宣教になり、みなさん自体が宣教師となる 1) 制限された集中-神様が与えられたことが確実なのでそれを持って集中 2) 選択された集中-私たちに与えられたこと(序論)集中 3) ワンネス集中-「私」でなく、ワンネスに集中</p> <p>3. 征服者の内容-暗やみを完全に砕くこと(神様がくださったことだから信じさえすればよい) 1) 創 13:18 すべてをあきらめてもかまわないほど、答えを見つけて祭壇を築き始め 2) 出 3:10-20 イスラエルが完全に滅びているとき、血のいけにえをささげに行きなさい。 3) 詩 23:1-6 主は私の羊飼い-乏しいことがない。 4) I 列 18:1-15 真の戦いと征服が何か知っていたオバデヤ 5) ダニ 1:8-9 総理になったのが成功だと思わないで、証人になる心を定めたダニエル-神様のみこころと合った。 6) 使 1:1、3、8 キリスト、神の国、ただ聖霊という答えを持っている人に働き 7) 使 1:12-15 この人がマルコの屋上の間に集まった</p> <p>□結論_人の声を聞かないとき 1. 10 奇跡 2. エリコが崩れた。 3. 何の力もない人々が集まったように見えたが世界を生かした初代教会 △いつも質問-私が願うことが神様が願われることと合うのか</p>	<p>□序論_黙想運動 私たちは黙想運動で世界を生かさなければならない。黙想運動には 7 つの段階がある。</p> <p>1. 平安(静けさ) - 「わたしがあなたがたに平安を与えます」静かな時間がなければ霊的いやしはできない。 2. 意味-そのまま祈れば持続できない。意味を見つけないといけない。 3. 集中-集中は正しいことを捕まえたことで、執着は間違ったのを握ったのだ。 4. 力-このとき、神様の力が出てくるのだ。 5. いやし-このとき、いやしが起こるが、ある面では自動的にいやしがなされるのだ。 6. 御座-このときから、さらに異なる世界、聖書に約束された御座の力を知るようになる。 7. 時空超越-これになるとき、時空超越の答えが来るのだ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 過去征服(傷) 過去は土台程度ではなくて、踏み石にならなければならない。それを土台にすることができなければ障害物になる。 RT 7 人-最高の奥義</p> <p>△RT 7 人は傷つくしかないのに、それが全部最高の奥義になった。 2. 今日征服(味わい)</p> <p>私-7 つの味わいを私にすべきだ。これが真の黙想運動だ。 現場-現場に行けば、いろいろなことがあるが、ここで 7 つを味わうことをすべきだ。 学業-学業も 7 つを味わってしなければならない。</p> <p>3. 未来征服(CVDIP) レムナント 7 人がこれが確実だった。そうすれば成功する。 [A11] - CVDIP が確実になれば、すべてが CVDIP を成し遂げるようになる。</p> <p>□結論_2030～2080 私たちはこの時代を準備しなければならない。この時代には今、レムナントの親も、教えた先生もいないだろう。レムナントが大人になって、この時代の中にいるだろう。祈りで備えなさい。</p>	<p>勉強が良くできない学生たち、うつ病で苦しめられる人々は、エネルギーが不足していて、特に霊的エネルギーが不足しているのだ。脳に酸素が不足するからだ。 [困語、呼吸]-安らかに意味を見つけて神様に向かって集中するのだ。呼吸をしながら対話式で祈ってもかまわない。→力、いやし、御座の祝福、時空超越に行く。</p> <p>△朝だけ祈り始めても、後には屋にもできて、夜にもできる。もう少し続けば [24]になる。</p> <p>□序論</p> <p>1. 絶対不可能から見て、神様のみこころを質問すれば絶対可能見える。 2. 身分-権威(ヨハ 1:12)をもって祈り 1) 子ども 2) 御座の祝福 3) 暗やみに勝つことができる権威 4) 礼拝と祈りの時間に成り立つ神の国(天の軍勢)</p> <p>3. 絶対旅程に行く。 1) Trinity(三位一体の神様)が先に行かれるので私のことは必要ない。 2) 答えとして来る 10 の土台 3) どんな場合にも生き残る 10 の奥義 4) どんな問題が来ても大丈夫な 5 つの確信 5) 流れを変える 9 つ 6) 一生の答え [62] 7) 教会と礼拝に臨む御座の祝福</p> <p>□本論_来る答え</p> <p>1. 私を征服(ガラ 2:20) -キリストとともに滅びなければならない私は死んで、キリストとともに生きるということ 1) 創 3、6、11 事件の中の私はいない。 2) ただキリスト、神の国、聖霊の祝福の中にいる私 3) 神様が私を完全に導かれる</p> <p>2. 霊的世界征服-神の国(三位一体の神様の 3・9・3 が臨む) 約束されたので落胆せずに私を征服して祈って待ちなさい。</p> <p>3. 霊的問題征服-目標 1) ただの祝福-他の方法ではできない。ただ聖霊(使 1:8)、祈りに専念(使 1:14)、祈りをしていた(使 2:42)、見つめて(使 3)。キリストについての話にみなそろって耳を傾けた(使 8)。アナニヤが祈りの中で(使 9:10-15)、危機のときに祈り(使 12)、伝道キャンプ以前に答を受けるときまで集中(使 13、16、19)、会堂でキリストの当為性、礼拝、神の国のことを言った。 2) 唯一性の答え 3) 再創造の挑戦</p> <p>□結論_散らされた弟子たち「征服」(使 2:1-13) -その対象と方法 ・序論_ピリ 1:9-10</p> <p>[9 流れ-常識(上、下、周囲、過去、現在、未来、広さ、高さ、深さを見て流れを変えること)] -常識以上(福音の中で真にすぐれたものを見分けなさい。言い争うことなく、助けなさい)</p> <p>・本論_このとき、変えることができる三つ 1. 時代の傷(強大国-不安による征服、弱小国-奴隷、イスラエル-奴隷) 2. 個人の傷(奴隷根性、捕虜根性など) 3. 宗教の傷 ・結論_感謝-救い、無応答、答え、失敗も感謝、慢性的問題は時代の使命</p>

△区域メッセージ タラッパン伝道運動と私の 24(使 13:48)	△聖日 1 部礼拝 とうてい理解できない福音(ヨハ 7:25-36)	△聖日 2 部礼拝/神殿建築献身礼拝 生ける水の川が流れ出る神殿(ヨハ 7:37-44)
<p>祈りだけでもいやしが起こる。それゆえ、初代教会が屋上の間に入って祈った。私たちに、この屋上の間=タラッパン(祈り)の時間がなければならぬ。この時間が伝道運動を起す始まりになる。</p> <p>□序論</p> <p>1. 救い-神様の目標だ。 2. 時刻表-神様の救いの時刻表の中に私たちがいるということが重要だ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 伝道運動(使 13:48) -聖書的な伝道運動は三つだけ起せば良い。 1) メッセージ(伝達) -神様のみことば(福音)が伝達される内容 2) メッセンジャー(持つ者) -伝達しなければならないメッセージを持っている人 3) 屋上の間(タラッパン) -屋上の間で始まったことが世界を福音化することが起こった。</p> <p>△個人タラッパン、特別なタラッパンを持ちなさい。</p> <p>2. イエス様の公生涯-イエス様が公生涯されたこと 1) 少数(選別) -少数を選別して個人を生かされた。 2) 模範-弟子を連れて通って実際に見せられた。 3) 同居(ともに) -多くのメッセージも与えられたが、ともにおられた。 4) 十字架-群衆にはパンを与えて、弟子には十字架を語られた。 5) 委任-イエス様がすることを学び受けてするように委任された。 6) <u>分与</u>-復活されて聖霊で同時にともにいるという分与を語られた。 7) 神の国-神の国のことを持続することができるように点検された。 8) 再生産-御座の力を他の人も知ることができるように使命を与えられた。再生産だ。</p> <p>3. 237-5000 種族 1) 世界福音化-イエス様が復活して今でも聖霊で私たちとともにおられるという事実を分かれば、世界福音化が分かるのだ。祈りが分かるのだ。 2) ロマ 16 章の弟子-分与を持って祈りを継続してみるならば、私たちはここにいるが、ローマ 16 章の人のように、すべての弟子とつながる。 3) RT(サミット) -レムナントをサミットにするのだ。</p> <p>□結論_復活(御座)</p> <p>イエス様は復活して、今でも目に見えないように御座につかれ、私たちとともにおられる。</p> <p><u>12 大教区、70 地域</u></p> <p>定刻祈りの時間に教役者は世界を生かさなければならぬ 12 大教区の絵を描いてみなさい。重職者は、70 地域の絵を描いてみなさい。「私が 70 か所弟子とする」という絵を描いてみなさい。</p> <p>△私たちは世界にない教会、237・いやし・サミットが 24 できる教会、異邦人の庭・祈るいやしの庭・子どもたちの庭が 24 ある教会を作らなければならぬ。今日礼拝のとき、すべてのいやしがみな起きるほど祈りなさい。天の軍勢が私たちの産業と明日行くべき所に働くように祈りなさい。</p>	<p>問題一つだけ集中して祈ってみなさい。</p> <p>□序論</p> <p>1. イエスがキリスト、イエスは神様と同一で救い主-これを拒否したユダヤ人の次世代は 2 千年間虐殺、この事実をわかった 120 人は世界を征服 2. 重病、危機のとき誰も助ける者はない。ただ答えは福音と世界福音化の契約を握ること 1) ヨセフ-福音と世界福音化の契約 2) モーセ-血のいけにえと解放 3) サムエル-ただ全焼のいけにえとミツバ運動 4) ダビデ-ただキリストと神殿建築 5) エリシャ-ただ聖霊とドタンの町運動</p> <p>△みなさんを倒すサタン、わざわい、地獄の背景は、ただキリストだけを恐れる。</p> <p>3. 先に確認すること 1) 世の中の人々がまだ知らないこと-エデンの園事件(神様を信じるな、あなたが神になりなさい!)、ノアの洪水事件(ネフィリム運動)、バベルの塔事件(神様がなくても成功することができる) 2) 世の中の人々が分からない 3 つののろい-サタンがすること、この世自体が地獄背景、度々来るわざわい 3) 世の中の人々が全く分からないこと-聖書(未信者、神様を信じる者が読む部分、キリストを知る者だけ読む部分存在)、ユダヤ人(違うこと、間違った考えを持ってきて恵み要求)</p> <p>□本論_ただ契約を持って世界を征服した初代教会 120 人の信徒</p> <p>1. 預言された契約を持った者 1) 創 3:15 女の子孫が蛇の頭を踏み砕くようにされること 2) 出 3:18 血のいけにえをささげる日解放 3) イザ 7:14 処女がみごもって男の子を産む。その名前をインマヌエル 4) イザ 53 出生、十字架の死、復活を預言言されたその主人公が来られたこと</p> <p>2. 成就した契約の中にいる者 1) マタ 16:16 あなたは生ける神の御子キリストですと告白 2) マタ 17 他のもは必要ない。キリストだけが暗やみに勝つことができる。 3) 使 1:1、3、8 キリストが 40 日間神の国のことを説明、世界福音化約束</p> <p>3. 成就する契約の中にいる者 1) マタ 28:18-20 天と地のいっさいの權威を持って世の終わりまでともにいます。ただ、この知らせを伝える弟子としなさい。 2) マコ 16:15-20 この契約を伝達しに行きなさい。わたしの名で悪霊を追い出し、病んでいる者に手を置けばいやされる。 3) 使 1:8 キリストによって神の国と御座の祝福が臨在一証人</p> <p>□結論_とうてい理解することができない福音</p> <p>1. 願いを変えるべき-肉的なことでなく、霊的なことに 2. 信仰も変えるべき-ご飯、食べ物でない永遠なことに 3. 方法も変えるべき-世の中のこと、人のことでない神様の方法で</p>	<p>イスラエルがキリストを拒否して 37 年後、エルサレムは崩れ、1948 年まで国がなかった。2 千年間イスラエルが暗やみの中に陥ったのだ。キリストを契約で握った 120 人と福音を持っている国々が世界を生かすことが起こった。死ぬか、生きるか選択の瞬間だ。キリストを普通に考えることをサタンが分かる。聖霊の人は少しだけ信じても勝つ。</p> <p>□序論_キリスト拒否(44 節)</p> <p><u>偶像神殿(悪霊、聖霊)</u>-私たちは聖霊の人なので悪霊と戦いにならない。祈りながら待ってみなさい。聖霊の導きを受けないから負けるように見えるのだ。</p> <p>1. 宗教人が分からないこと(サタンの 12 戦略)-悪霊のだましなのに、だまされる。 1) 神殿 2) 偶像 3) 法事 2. ユダヤ人が分からないこと 1) 三つの祭り 2) 律法 3) キリスト、原罪、サタンが分からない。 -イスラエルが滅びた理由</p> <p>生ける水の川が流れ出る神殿が必要だ。これを祈らなければならぬ。神殿に起こる神様の働きがさらに重要だ(38 節)。</p> <p>□本論_キリストをいのちとして握った <u>120 人</u></p> <p>1. 本来のことを回復するいのちの生ける水の川-全世界を生かす川 1) ビション-ハキラ地域を生かす川 2) ギホン-クシュ全地を巡る川 3) ティグリス-アシュル全地を流れる川 4) ユーフラテス 2. ともに生かされる生ける水の川を飲みなさい。 1) ヨハ 7:38 わたしを信じる者はその人の中から生ける水の川が流れ出るようになる。 2) エゼ 47:1-12 神殿から流れ出る水が全地を生かすだろう。出 17:6 岩から出る水がすべてを生かすだろう。詩 105:41 この水が流れて乾いた地が川のようになるだろう。 3) 聖霊を示して言われたみことば(39 節) (創 2:7 いのちの息を吹き込まれたように、聖霊の力を祈りで受けなさい。エゼ 37:1-10 干からびた骨にみことばといのちの息を預言しなさい。軍隊になった。)</p> <p>△本当に信じて祈ってみなさい。私に生ける水の川を、いのちの息を、聖霊を注いでください。</p> <p>3. 一人で生かされる生ける水の川を飲みなさい。 1) ヨハ 14:16-17 助け主聖霊をあなたがたに与えられ、永遠にともに! 2) ヨハ 14:26、16:13 わたしが教えたすべてのことを思い出させてくださる。 3) ヨハ 14:27 わたしはあなたがたに平安を与えます。最も大きい答え</p> <p>△キリストのいのち、聖霊を飲みなさい。</p> <p>□結論 <u>神殿</u></p> <p>1. 間接体験(資料) -レムナントが勉強の理由とどのように世界を生かすのか刻印されるべき 2. 直接体験(実行) -一人で深く黙想、祈り、霊的体験するように 3. 完全体験(集中する所が必要) -外に出て行く前に完全体験すべき</p>